

【介護部門】

◎認知症 重度化 高齢化が進んだ状態になっても自分らしく尊厳を持って暮らせるような家庭的な心のこもったサービスの提供

重点項目	事業計画	事業実績	成果 評価
品質管理 記録の一元化	業務の標準化・単純化・均質化 記録・ソフトの運用	<p>直接業務、間接業務、日課表のマニュアルの管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部門会で挙げた問題、課題等に合わせ、PDCA、SDCAサイクルで見直しと定着を図る。 ・日課表の管理：新人職員研修に使用 ・間接業務全般：新人職員研修に使用 <p>POCA、SDCAサイクルの定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務上の問題課題の解決 <p>部門会で問題点を挙げ、委員会で解決策の検討</p> <p>問題：食事配膳用の名札について、食事内容が変更になってるが、そのままの状態、サイズが小さい事から見えにくく、名前の確認のみで食事内容の確認に活用されていない。</p> <p>解決策：食事配膳用に必要な項目（ご利用者名・食事形態・食事量）を大き目の文字と札を大きくして対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記録ソフトの運用 ・記録マニュアルの管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・日課表、間接業務マニュアルは活用できている。 ・見やすく、誰でもわかりやすく、食事内容の確認ができ、活用されている。 ・記録ソフトの運用については、計画通りに推進することができなかった。 ・記録マニュアルの完成。
安全で安心な生活が過ごせるケアの提供	中堅人材の育成 ・OJT研修	OJT研修（対象職員6名）	・OJT研修：活動なし。
	レクリエーションの充実と定着	<p>4月 花見 5月 野点 6月 ミニゲーム大会 7月 七夕 8月 盆踊り 9月 敬老会 10月 運動会 11月 喫茶 12月 餅つき クリスマス 1月 祈願祭、とんど焼き 2月 節分 3月 ひな祭り</p> <p>余暇時間の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アロママッサージの活用 ・外出支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節行事 月ごとの目的は達成できた。計画書、報告書を提出する事で、準備や片付け等を職員に周知し、手際よく動く事ができた。 ・アロマセラピストさんが、毎月3回来苑。マッサージを受けるご利用者の様子は、笑顔が多く穏やかな表情で受けられていた。
	認知症高齢者の受け入れ	<p>ご利用者の生活を塾とした環境整備</p> <p>1) 廊下の壁面活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園児、学童保育園、作品展示 <p>2) 産業祭に作品展示</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・廊下壁面の活用実施（作品展示等） ・展示した作品は、各ユニットホールに展示する。作品を見て、楽しめるご利用者がおられた。
尊厳の維持に努めた生活の提供	不適切なケアゼロに向けた取り組み	<p>「法令厳守の行動規範」の徹底 毎日の唱和と反省</p> <p>不適切なケア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部門会で問題点について話し合い、改善に向ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・始業時の唱和はできている。反省は部門会で話し合う。 ・話し合いはできているが、改善ができていない点もあるので、不適切であるという自覚や、直す意識を持ち、仕事に取り組むよう意識を合わせる。

職員の資質専門性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアパスと連動した研修計画 ・ケア勉強会の実施 	<p>キャリアパス生涯研修（初任者） 1名 中国地区老人福祉施設研修大会 1名 中国ブロックカンントリーミーティングin山口 3名</p> <p>ケア勉強会で目標設定（主幹3名） ・職員にとって、安全、安楽なケア技術の取得 ・ご利用者が、安心、安全、安楽に過ごす事の出来るケアの提供 ・同じ思い、目標を持ち、ケアを行う 活動内容：リフト使用の定着を目指す ・勉強会の計画作成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リフトの勉強会を1回実施。後に繋げる事がなく、目標、活動内容のリフト使用の定着には至らなかった。 今後、ご利用者が、安心、安全、安楽に過ごせるケアの提供ができるよう、勉強会で目標、活動内容の定着に向ける。
会議	介護部門会 検証会	<p>介護部門会 1回/月 検証会 1回/月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・介護部門会 1回/月 実施。 ・検証会 1回/月 各ユニットで実施。問題を挙げ、改善策の検討、計画作成。検証会の進め方について変更あり、マニュアルの変更をする。（ケアプランに添って、職員が自由に発言をする進め方をしていたが、最初に、担当職員よりご利用者に対する意見を挙げていく）

◎地域との交流による介護支援の拡大と強化

重点項目	事業計画	事業実績	成果・評価
・ボランティア、学校、地域住民、家族の協力による介護支援の強化	ボランティアの用途別に基づいた支援	<p>・ボランティアの活用</p> <p>角山会：毎月（清拭切り）</p> <p>北分婦人会：8月、3月</p> <p>慶照保育園児：6月 12月（遊戯交流）</p> <p>家族会： 6月（草刈り）</p> <p>福島様： 9月（長寿を祝う会 生花）</p> <p>中学校： 12月（大掃除）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境整備 除草作業 大掃除等、ボランティアの方には、苑内外の環境美化に努めていただいた。 ・清拭切りに毎月来られるボランティアの方には、地域の話などを聞かせていただき、利用者の意欲向上にもつながられた。 ・月行事では、ボランティアを通じて馴染みの方と交流が持てて良かった。

◎在宅 短期入所に関する地域と情報の共有化

重点項目	事業計画	事業実績	成果・評価
保健、福祉、医療の連携と情報の共有	新規利用者の情報収集と短期利用者の施設での状況報告	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議：毎月第2・4木曜日参加者 海士診DR 訪問看護師 地域包括 健康福祉課 ひまわり ふくぎの里 諏訪苑（ケアマネ相談員 看護師 介護長） ・家族との面談 	短期利用について、利用者が苑での生活を安心して過ごせるために、医療、在宅のケアマネと情報交換を実施した。